

# 知床の森から



知床森林センター広報紙

平成22年5月 第125号

北海道森林管理局 知床森林センター  
〒099-4355 北海道斜里郡斜里町ウトロ東(国設知床野営場内)  
電話 0152-24-3466 FAX 0152-24-3477  
ホームページ <http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/siretoko/index.html>



■写真: 春の知床連山

## 平成22年度も、知床にガッチリ根ざして取り組みます！

平成22年度最初の広報紙です。そこで、当センターの今年度の取組について紹介します。

今年度も、当センターでは一年を通して、様々なイベントを主催すると共に、地域や他の団体等の主催するイベント等への積極的参加、協力等により、森林・林業の大切さなどをより多くの方に伝えていきたいと考えています。

また、知床の森林づくりの大きな課題であるエゾシカの食害やドングリの豊凶調査など、知床の森林に関する様々な調査活動につきましても継続して実施していくこととしています。

更に、知床は7月に世界自然遺産登録5周年を迎えます。このため、5周年記念を冠したイベント等も多数計画したところです。

昨年4月に、世界自然遺産地域の入り口であるウトロに庁舎を移転し、二年目となりました。益々知床に根ざした森林づくり活動や森林環境教育の推進に努めて参りたいと考えております。皆様方のなご一層のご支援ご協力をお願いいたします。

所長 金澤 博文



## 22年度イベント予定が決まりました

今年には知床世界遺産登録5周年!!知床原生林での自然観察・森林づくり体験・森の恵みを使っのクラフト体験に新しい企画も加え多くのイベントを計画しました。たくさんの皆様の参加をお待ちしています。

6/12  
(土)

### 幻の沼「ポンホロ沼」周辺の 森林散策とシイタケほだ木作り

場所:自然観察教育林・知床ボランティア活動施設

定員:23名

この時期にしか見る事の出来ない幻のポンホロ沼周辺を散策し、散策後にはシイタケのほだ木作り体験も行います。



7/14  
(水)

### 【世界自然遺産登録5周年記念】 羅臼湖三の沼の森林散策と デジカメ撮影

場所:知床峠～羅臼湖三の沼 定員:23名

世界自然遺産区域内にある羅臼湖三の沼まで、デジタルカメラで撮影をしながらの散策。高山植物や沼に映る逆さ羅臼などを撮影できるかも!



8/4  
(水)

### 夏休み企画

### 森の恵みとふれあう木工作教室

場所:知床ボランティア活動施設 定員30名

枝や輪切り、木の実などを利用してオリジナル作品を作ります。夏休みの自由研究課題に最適です。



9/4  
(土)

### 樹木医と歩くオシンコシンの森林散策

場所:ウトロ～オシンコシン上周辺 定員:40名

樹木医と一緒に知床の原生的な森林を散策します! 森の中では防鹿ネット巻きを体験します。



10/3  
(日)

### 植樹体験と森林散策

場所:春刈古丹(羅臼町)他 定員:15名

私達に多くの恵みを与える森林への恩返しとして、森林づくりの一環である植樹を体験させか。

10/16  
(土)

### ツリーイング体験と 森の恵みでジャム作り

場所:アッカムイの森(斜里町真鯉) 定員:20名

実りの秋!木の実を探しにアッカムイの森へ入ってみませんか。いろいろな木の実を見つけ、どんな味がするのか味わってみよう。



12/4  
(土)

### 森の恵みでクリスマスリースを作ろう

場所:知床ボランティア活動施設 定員:20名

天然のトドマツの枝や松ぼっくりなどの自然の素材を使って豪華なオリジナルクリスマスリースを作ります。

1/12  
(水)

### 冬休み企画作って遊ぼう昔のあそび

場所:斜里町本町 定員:20名

子どものお正月遊びの定番といえばコマ回し・風揚げ! オリジナル凧、竹とんぼなどを作って遊びましょう!

2/9  
(水)

### 歩くスキーで冬の森林散策

場所:ウトロ～オシンコシン上周辺 定員:23名

ウトロ～オシンコシンの滝の上周辺の原生的な森林を歩くスキーを使って散策します。静寂の冬の知床を満喫してみませんか!



3/5  
(土)

### かんじきで冬の森林散策と デジカメ撮影

場所:フレベの滝周辺の国有林 定員:23名

フレベの滝周辺の森林をかんじきを履いてデジカメ撮影をしながら散策します。天気が良ければ、知床連山や流氷などのダイナミックな景色に出会えますよ!



参加者  
募集中!

第99回森林レクリエーションin知床

### 幻の沼「ポンホロ沼」周辺の森林散策とシイタケほだ木作り 6月12日(土曜日)

日程:10:00～15:00 (午前:ポンホロ沼散策 午後:シイタケほだ木作り)

場所:知床自然観察教育林(ウトロ国有林)及び知床ボランティア活動施設

参加費:大人¥1500 子供¥1000 (保険料、材料費込み)

\*北見より網走・斜里経由で無料貸切バス利用可

申込方法:ハガキに住所・氏名・ふりがな・年齢・電話番号・何を見て応募したかを記入して知床森林センター宛に申込み下さい

\*6月2日(水)必着(申込多数の場合は抽選)



# 木育の紹介

## 木育コーナー「こどもひろば」を開設しました

知床森林センターでは、こどもたちに木材や木の文化に対する親しみを感じてもらうため、知床ボランティア活動施設に木育コーナー「こどもひろば」を新たに開設しました。木育は年齢に合わせて、(1)触れる活動、(2)創る活動、(3)知る活動、の3つの段階的な取組で進めることが大切とされています。当施設では、「こどもひろば」で木材に触れる活動を通して様々なものに好奇心を持ち木材の良さを体感的に理解してもらい、「木工工作コーナー」で作り楽しみ学び、「展示」や「森林教室」によって知り理解し行動することにつながる木育を行っています。こどもひろばには、木の人形や車、楽器、木馬、積み木など、たくさんの木のおもちゃを用意していますので、ぜひご来館し木とのふれあいを楽しんでください！

### 木育とは？

市民や児童の木材に対する親しみや木の文化に対する理解を深めるため、材料としての木材のよさやその利用の意義を学ぶ教育活動です。

木育は、年齢に合わせて以下の3つの段階的な取組で進めることが大切です。

①触れる活動  
「触れ、感じる」

②創る活動  
「作り、楽しみ、学ぶ」

③知る活動  
「知り、理解し、行動する」

知床森林センターの木育コーナーは、①の木材に触れる活動を通して、様々なものに好奇心を持ってもらい、木材の良さを体感的に理解してもらうことを目的としています。



### こどもひろば



### 木工工作



### 展示



## 第25回オホーツク「木」のフェスティバル

2010国際生物多様性年  
知床世界自然遺産登録5周年記念シンポジウム

パネル展示・コースター作りなど  
ブース出展いたします

森林センターでは、森林・林業や知床世界遺産に関する情報の発信や林野庁の取組を広く知ってもらうため、地域や全国で開催される様々なイベントへ参加しパネル展示やイベントの開催などブース出展を行っています。

今年は毎年恒例の地域での森林や林業に関わるイベントの他、知床遺産登録5周年に関するイベントが各地で行われます。地元知床だけではなく、全国の皆様に知床の森林を知っていただけるよう、当センターも様々な企画を考えていますので、たくさんの皆様のご来場をお待ちしております。

### ○第25回オホーツク木のフェスティバル

開催日：5月21日（金）～23日（日）

場 所：サンドーム北見（北見市）

内 容：丸太切り体験&オリジナルコースター作り  
森林センターの活動やイベントのパネル展示

### ○知床世界自然遺産5周年記念シンポジウム

開催日：6月12日（土）～13日（日）

場 所：横浜ランドマークホール（横浜市）

内 容：知床での森林づくりや保護活動、森林環境  
教育についてのポスター展示・解説



# 知床 は今

5月に入り、雪解け後の土色の景色が徐々に緑色に塗り替えられてきており、やっと桜も開花しはじめました。またキャンプ場では、ウグイスの鳴き声が聞こえ、ハシブトガラの求愛の追いかけてっこをする様子も見られ、春の訪れを感じます。

春になって活動を始めているのは自然だけではありません。知床では、知床五湖へ続く道道93号の冬期閉鎖が解除され、知床横断道路も夜間以外は通行できるようになりました。また、知床五湖では、一湖湖畔まで延びた高架木道が完成し、より安全に景色を楽しめるようになりました。



知床五湖高架木道からの知床連山

## ボランティア施設から

知床もすっかり春の陽気で、心地よい季節がやってきました。

昨年度末に国設知床野営場周辺の歩道を補修しました。ぬかるんでいた箇所などにウッドチップを敷き、知床を代表する樹種の樹名版を設置しました。ウッドチップの上を歩くのは非常に心地いいものです。

また、知床ボランティア活動施設は、5月より土・日・祝日も開館することになりました。施設では、こどもひろば（木育コーナー）、木工作体験、知床の希少種の写真や知床森林センターが実施した調査活動などを展示しています。

知床に来訪の際は、是非立ち寄ってください。



## 新任者の紹介



### 所長

4月1日付けで所長となりました金澤博文と申します。札幌から単身赴任で参りました。知床は世界遺産登録5周年を迎え、この時期に勤務できることの幸せを感じています。知床半島に根を下ろし、知床から緑化思想の普及、森づくりへの意識の醸成を目指し取り組んで参りますので、皆様よろしくお願ひします。



### 緑化第二係長

4月1日より赴任しました、島田智美です。熊本出身で、北海道はまだ2年目です。すっかり雪に覆われた幌加内町から、ウトロに来ました。知床の風土を教わり、経験しつつ、森林・林業に関わる活動を多くの方々と楽しみたいと思っています。よろしくおねがいします。

☆ 知床森林センターホームページ。「ブログ・知床の四季」では旬な知床情報をお届けしています！  
→ <http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/siretoko/index.html>



この広報誌は道産間伐材を使用しています。